

中部経済新聞(10/31)へ下記掲載がございました。

カツ丼店フードコートへ積極出店

カツ丼店フードコートへ積極出店

ヴィレッジフーズ



かつ丼とは、1杯500円、マカオに1店舗を出店している。国内でフードコートに出

東海と関西 3年以内に15店

外食事業を手掛けるヴィレッジフーズ(本社田原市田原町晩田、太田繁芳社長、電話0531・22・7769)は、主力業態のカツ丼店「かつさと」を、大型商業施設内のフードコートに積極的に出店する。MEGADON・キホーテ豊橋店(豊橋市豊沢町)にこのほど開設した新店舗をモデルケースに、多店舗化を進める。東海から関西に出店エリアを絞り、3年間でフードコートに15店舗を開設する計画。確実に集客が見込め、少人数でも運営が可能なフードコート内店舗を拡大し、経営基盤強化を図る。(田原・強田裕史)

かつさととは、1杯500円、マカオに1店舗を出店している。国内でフードコートに出

円のカツ丼を主軸に据えた店舗。フランチャイズ(FIC)制度を活用して、関東から沖縄県まで52店舗(10月末時点)を開設している。また、海外展開にも乗り出し、台湾に3店舗、

三河・静岡

●三河支社
岡崎市明大寺町 寺東5-3 鈴熊ビル
電話 0564(52)2260
FAX 0564(54)2336

●刈谷支局
刈谷市相生町2-11 佐藤会計ビル
電話 0566(21)6106

●三遠支局
豊橋市萱町21 佐藤ビル3階
電話 0532(54)2668
FAX 0532(35)7100

店したのは、MEGADON・キホーテ豊橋店の「かつさと」(ジュニア)が初めて。フードコート内店舗は、商業施設の集客力が見込める上、セルフサービスのため少人数で運営できるメリットがあるという。メリットを最大限に生かすため、新店舗はメニューを約10品に絞った。また、飯を舟によそう機械を導入するなど、作業を大幅に簡略化した。その結果、料理を提供するまでの時間は、既存店の3分半から1分半に短縮した。

価格は、カツ丼1杯がみそ汁付きで590円、うどん付きが690円と既存店より高めに設定した。しかし、MEGADON・キホーテの集客効果もあり、滑り出しは好調。開業からの1カ月間で約1千万円の売り上げを見込んでいる。

外食産業が深刻な人手不足に直面する中、路面店の半分の人数で運営できるフードコート内店舗は、今後の出店戦略の鍵を握るとい

太田社長は「直営店と並行して、FIC展開を拡大したい」としている。